

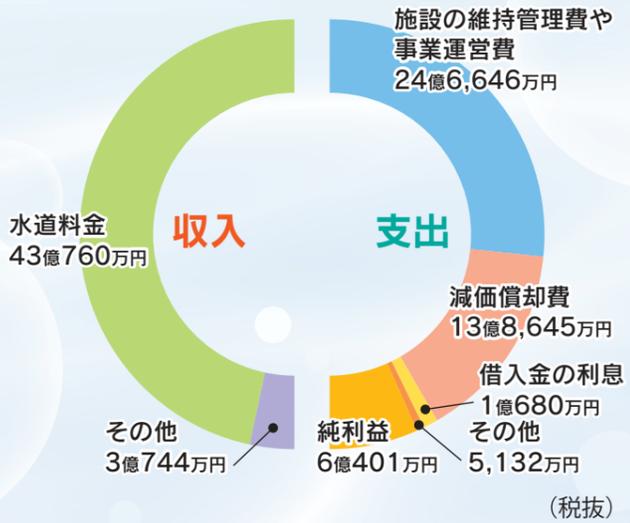
# 平成30年度 決算のお知らせ

## 水道事業会計

水道事業では、市民生活にとって欠くことのできないライフラインとしての役割を果たすため、施設の計画的な整備拡充や適切な維持管理を行い、安全で良質な水の安定的供給に努めました。

### 水道水をつくるための収入と支出 収益的収支

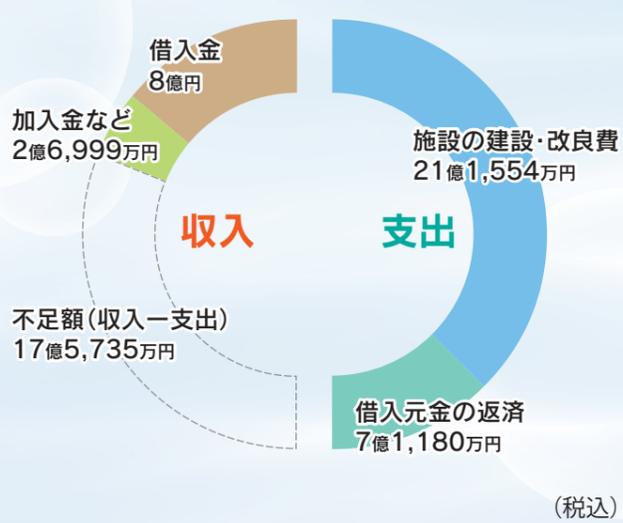
水道水をご家庭などにお届けするための経費とその財源です。水道料金などの収入46億1,504万円に対し、支出は40億1,103万円で、純利益は6億401万円となりました。



収入	46億1,504万円
支出	40億1,103万円
純利益	6億401万円

### 水道施設を整備するための収入と支出 資本的収支

水道管の布設や水道施設の耐震化工事などの経費とその財源です。収入の不足分は、水道事業会計で積み立てた資金などで補てんしています。



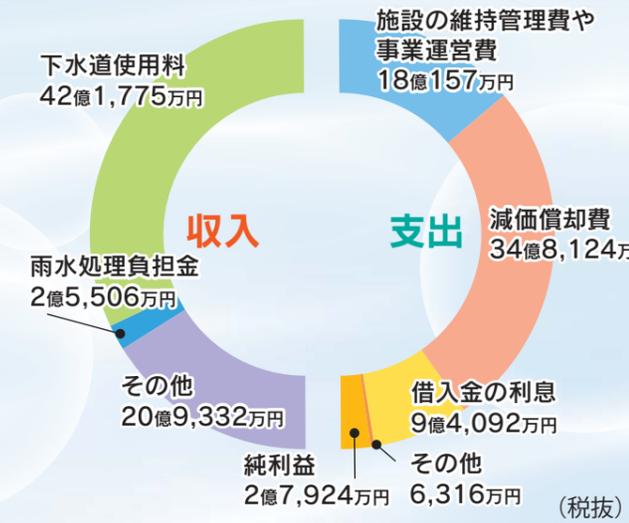
収入	10億6,999万円
支出	28億2,734万円
補てん	17億5,735万円

## 下水道事業会計

下水道事業では、生活環境の改善や公共用水域の水質保全といった役割を果たすため、下水道の普及拡大と下水処理場の施設整備を行い、安定的な汚水処理に努めました。

### 下水(汚水と雨水)を処理するための収入と支出 収益的収支

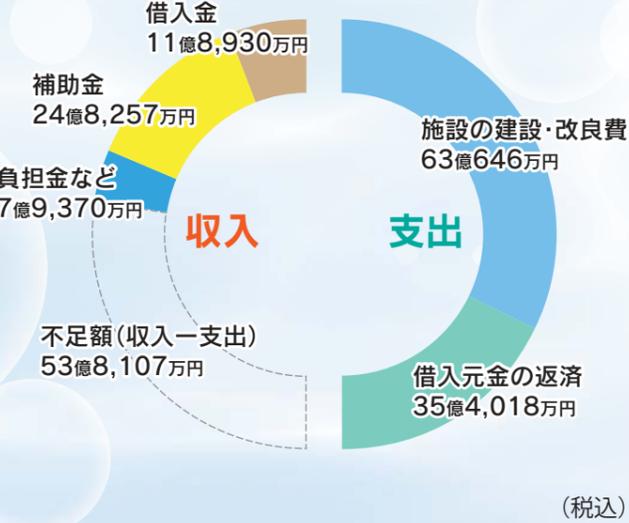
家庭などから出た汚水や雨水を処理するための経費とその財源です。下水道使用料などの収入65億6,613万円に対し、支出は62億8,689万円で、純利益は2億7,924万円となりました。



収入	65億6,613万円
支出	62億8,689万円
純利益	2億7,924万円

### 下水道施設を整備するための収入と支出 資本的収支

下水道管の布設や下水道施設の耐震化工事などの経費とその財源です。収入の不足分は、下水道事業会計で積み立てた資金などで補てんしています。



収入	44億6,557万円
支出	98億4,664万円
補てん	53億8,107万円

### 水質検査のご報告

～安全な水道水をお届けしています～

平成30年度水道水質検査結果をお知らせします。

水道法では、毎年検査計画をたてて、水質検査を行うように定められています。平成30年度の検査結果は、すべて水質基準を満たしていました。

検査項目	水質基準	年間平均値
残留塩素 (mg/L)	0.1以上	0.4
濁度 (度)	2以下	0.1未満
有機物質 (mg/L)	3以下	0.5
pH	5.8～8.6	7.5
硬度 (mg/L)	300以下	45

水質検査計画及び水質検査結果については、久留米市のホームページや行政資料コーナー(市役所1階)などに置いている「久留米市の水道水質」をご覧ください。

問/浄水管理センター  
TEL 0942-43-5826

### 平成30年度事業概要

項目	内容	平成30年度
給水区域内人口	水道が使用できる地域の人口	286,792人
給水人口	水道により給水を受けている人口	274,939人
普及率	給水人口/給水区域内人口	95.9%
年間有収水量	水道料金算定のもととなる水量	24,893,343m <sup>3</sup>
水道管総延長	導水管・送水管・配水管の延長	1,366km
企業債残高	施設整備のための借入金の残高	88億円
実施した事業	・水道管布設事業 ・水道施設の更新及び耐震化事業	

### 平成30年度事業概要

項目	内容	平成30年度
処理区域内人口	下水道が使用できる地域の人口	251,242人
水洗化人口	汚水を下水道に排出している人口	226,272人
普及率	処理区域内人口/行政区域人口	82.5%
年間汚水処理水量	下水道使用料算定のもととなる水量	23,491,734m <sup>3</sup>
下水道管総延長	下水道管の延長	1,283km
企業債残高	施設整備のための借入金の残高	643億円
実施した事業	・下水道管布設事業 ・下水道施設の更新及び耐震化事業	

### お知らせ

令和元年10月1日からの消費税法改正に伴って、上下水道料金の消費税率が8%から10%に変わっています。上下水道料金は軽減税率対象品目ではないため、新税率を反映した料金となりますので、ご理解のほどお願いいたします。